

釧路工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

本教育プログラムは、第5期科学技術基本計画で提示された Society5.0 の実現を迎える社会において必要となる数理・データサイエンス・AI の役割を適切に理解し、それを活用するための基礎的素養を学生に対して修得させるとともに、意欲ある学生に対して自らの専門分野に応用できる力を修得させることを目的とする。

教務委員会

- 運営
- 点検・評価

運営諮問 委員会

- 外部評価

授業担当教員

- ICTを活用した魅力ある授業
- 授業評価アンケートにもとづく改善

リテラシーレベル

- 全分野の学生に対して科目を開設している。
- 低学年で概略をまなぶことで早い段階から興味・関心をもち、高学年でそれぞれの専門分野の知見を踏まえた学習ができる。

応用基礎レベル

- 情報工学分野、電子工学分野の学生に対して科目を開設している。
- 低学年で数学やアルゴリズムなどの基盤的な知識や技能を身につけ、高学年で各自の専門分野に数理・データサイエンス・AIを利活用することを学習できる。